

納め忘れはありませんか？ 国民健康保険料税は納期限内に納めましょう

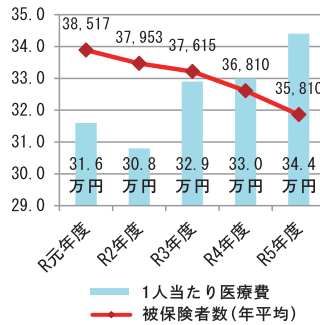
本市の状況

- 被保険者数は減少するなか、1人あたりの医療費は増加傾向
- 国保税現年度収納率**93.87%**、滞納繰越分**24.85%**で、全体としての収納率は**82.60%**となり、前年度比較**0.96ポイント低下**

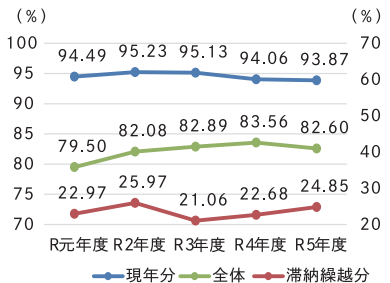
この状況がつづく、国保の財政運営があぶない！

※右図(令和元年～令和5年の状況)

1人当たり医療費と被保険者数の推移



国保税収納率(一般分)の推移



どうなるの？滞納の怖い話

国民健康保険税を滞納したら…

- 督促料・延滞金が加算され支払う金額が上がります。
- 病気やケガなど、いざというときの病院受診が全額自己負担になる場合があります。
- 滞納が継続されると、法律により財産(給与、預貯金、不動産、動産など)の差押え処分を受ける場合があります。

簡単！便利な！口座振替がおすすめ

口座振替による納付方法がおすすめ！

納め忘れがなく、安心便利な口座振替をぜひご利用ください。

本庁舎においては、キャッシュカードのみで口座振替手続きが完了するペイジー口座振替受付サービスをご利用できます。

納付が難しい場合はどうすればいいの？

災害や病気などで著しく所得が減少した場合など、申請によって受けられる減免制度があります。早めの納付相談が大切です！国民健康保険課窓口でご相談ください。



令和6年度うるま市国民健康保険収納対策緊急プラン(抜粋) 7月3日作成

市では「うるま市国民健康保険収納対策緊急プラン」に基づき、国民健康保険税の未納者に対する指導を強化しています。国民健康保険税の未納がある方は、早期の納付をお願いします。

1. 資格・賦課の適正化

- ① 他保険加入者の把握に努め、早期に資格喪失届の提出を勧奨する。また、遅延者については、担当職員による調査等に基づき職権で国保資格を喪失させる。
- ② 所得未申告者へ電話等による申告勧奨を行い、保険税賦課の適正化を図る。
- ③ 非自発的の失業者の保険税軽減措置等の制度周知を図る。

2. 口座振替納付の促進

- ① 国保加入等の窓口手続きに際して、マルチペイメント(ペイジー)口座受付サービスを活用した口座振替勧奨を徹底する。
- ② 口座振替原則化について、ホームページ等を活用して周知を行う。

3. 滞納状況の解消

- ① 納税等お知らせセンターより初期滞納者への早期接触を図り、滞納の累積を防止する。
- ② 納税困難な世帯については、資産状況・収入状況の把握に努め、生活保護等の支援が必要な場合は、うるま市パーソナルサポートセンター及び保護課への早期の相談を案内する。
- ③ 11月・12月を市税等納付推進月間(国民健康保険税収納対策月間)として、集中的に収納対策の取り組みを実施する。

4. 滞納処分の実施

- ① 納税課と情報交換を積極的に図り、連携して調査・搜索・公売等を実施する。
- ② 滞納者に対しては、実態調査・財産調査等で滞納者の資産状況や担税力の有無を確認し、預貯金・給与・軍用地料等の債権及び動産・不動産の差押え、車両のタイヤロック・ミラーズロック等を実施する。